

OASISの風

-hear your heart-

ナーシングホーム OASIS 藤が丘



R6年



入居者様の声

N・C様：60代 女性：多系統萎縮症
ナーシングホーム OASIS 藤が丘入居中：タブレット端末使用

OASIS 藤が丘に入居される前までは、なんとか声を出そうと ST の先生と訓練をされていたそうですが、現在は発声が難しくタブレット端末を文字盤のように使用してコミュニケーションをとられています。

【Q&A】（Q&Aは本人の原文のまま）

Q1 コミュニケーションに関してのお困り事はなんですか？

A1 「そのタイミングに声が出せない事。例えば、トイレに行って帰って来る時、パットが丸まっている事を伝えようとしても(タブレットを使わないと)伝わらない」

Q2 タブレットを使用していて不自由な事は何ですか？

A1 「操作しにくくなった、自分のそばにあると打ちやすい。今みたいに」
(位置と角度を調整できるタブレットスタンドを使用する事で対応しています)

現在はコミュニケーション支援機器を使用されていませんが、関心をお持ちだったので今後はご希望や状況にあわせたコミュニケーション手段の提案をしていきたいと思えます。



スタッフの声

Yさん：訪問介護士：ケアコール藤が丘：4年目

コミュニケーション支援に携わるようになって、介入するタイミングの難しさを感じました。意思疎通が困難になる事が予測される進行性の疾患の方には「今は意思疎通できているから」と代替のコミュニケーション手段を試す事に消極的な場合もありますが、意思疎通が問題なく行えるうちに試しておく方が、代替手段が必要になった際にスムーズにいきやすいので、ご本人の意向も尊重しながら個々のペースに合わせて支援していきたいと思えます。



トピックス

「NPO 法人 ICT 救助隊」をご存知でしょうか？

難病患者や重度障害者の方のコミュニケーションを、ICT（情報通信技術）を活用して支援する NPO 法人です。講習会を通じて様々なスイッチや機器の紹介をさせていただきます。iPad やアプリの使い方も学ぶことができます。

2017 年 1 月ナーシングホーム OASIS 南の内覧会にお招きし、手作りスイッチ講習会を開催し、教えて頂きました。

